

社協たより

福祉とさちょう

NO. 110

令和4年4月発刊



これからも地域の皆様と共に

4月より新たな体制で出発します。これからも地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら、「やっぱりここにおってよかったねえ」と言える福祉のまちづくりの実現を目指し、活動に取り組んで参ります。

今後とも“しゃきょう”をどうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内

電話 82-1067 82-1069 (FAX)

メールアドレス tosasameura@shirt.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.tosa-shakyo.or.jp>



新年度のご挨拶

皆様には、土佐町社会福祉協議会に対しまして、ご支援、ご鞭撻を賜り深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス第6波の感染拡大を受け、高知県でも感染拡大を防ぐ「まん延防止等重点措置」の対策が2月12日から3月6日まで県内全域で実施されたところであります。

コロナ禍で事業が思うように実施できない状況にはありますが、皆様のご支援により、感染予防対策をしっかりと行いながら、人と人との心のつながりを切らないよう、社協活動を継続しております。

町民の皆さんとの出会い・ふれ合いを最も得意とする社会福祉協議会と致しましては、以前のような日常活動が一日も早く戻って来る事を願うばかりです。

3回目のワクチン接種がすすんでいる一方、小さいお子さんへの感染も心配される状況となり、今まさにコロナ感染症と闘っておられる患者の皆様にお見舞い申し上げますと共に、感染リスクに最大限神経を使いながら日夜懸命に頑張っておられる医療・介護現場の関係者の皆様に感謝と敬意を申し上げたいと思います。

土佐町では「SDGs未来都市計画」を策定し町づくりを推進しておりますが、社会福祉協議会でも地域共生社会の実現に向け活動をすすめており、「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」等の目標は、土佐町社協の第2期社協強化・地域支援計画並びに第6次地域福祉活動計画の実践とも重ってまいります。

2021年度高知県が実施した、50世帯未満の県内小規模集落の実態調査中間報告で39.3%が「10年後の集落活動を維持できない」と回答。10年前の2011年の調査より12.5%増え、高齢化や担い手不足で集落の維持が困難になっている実情があり、一方「集落にこれからも住み続けたいか」の問いには68.2%が住み続けたいとの回答であった事が高知新聞に掲載されていまして。県では実態調査に基づき中山間地対策を本格化、2012年度に「集落活動センター」を制度化し、現在32市町村・63カ所の活動センターがあります。土佐町でも石原・松ヶ丘・森・地藏寺地域などの活動に広がっており、今後は集落活動センターとあったかふれあいセンターの融合をすすめていかなければなりません。

そのために、町内旧小学校区10地区の活動計画に役場地域担当職員と社協職員がそれぞれの力を発揮し「持続可能なまちづくり」に向け、地域支援を充実させており、土佐町地域包括支援センター等各関係機関と連携を図り、お一人お一人の立場に立った伴走的支援に努めております。また、永年取り組んできた老人給食を見直し、令和4年度から「見守り訪問ふれあい便」としてさらに見守りを強化していくこととなりました。私共は、「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」を目指して一層の努力を重ねていかなければなりません。

後になりましたが、職員の退職・異動により令和4年度は新体制でのスタートとなります。法人運営部が要となり、地域福祉部・在宅福祉部の活動は車の両輪とも言えます。役職員一丸となって、行政や各関係機関と心の通う連携に努め、地域の皆様に寄り添いながら支援ができる体制をつくってまいります。

土佐町社会福祉協議会に対しまして、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

土佐町社会福祉協議会
会長 山下 秀雄



令和4年度事務局体制と活動目標

私たちは「やっぱりここにおいてよかったねえ」と言える福祉のまちづくりを理念として、各部で目標を持って取り組みをすすめています。

法人運営部

事務局長	西村 真由美
事務局次長	山崎 敦憲
法人運営主任兼地域福祉副主任	筒井 由美
総務係	西岡 岳

～住民から信頼される社協に～

職員の給与やコンプライアンス、会計や寄付金の取り扱いなど法人運営の総務全般を行っています。

- 組織強化を図り、目標達成に向けて取り組む体制づくりをすすめます。
- 職員の資質向上を図り、支援体制強化をすすめます。

在宅福祉部

在宅福祉主任	黒岩 美保
在宅福祉副主任	和田 郷子
相談支援員	近藤 仁司(嘱託)
サービス提供責任者	筒井 賀代
訪問介護員	上田 絵里(嘱託) 藤原 佐枝(パート) 中町 麻紀(パート) 川村 宮恵(パート) 川田 絹子(パート)

～その人らしい自立した暮らしの実現～

相談業務をはじめ、訪問介護サービスや生活資金貸付、生活困窮者や障害者等への自立支援、生活支援などを行っています。

- 住み慣れた家で自分らしく暮らせるよう、相談から支援体制の充実を図ります。
- 安心して暮らすための見守り・支援体制をつくります

地域福祉部

地域福祉主任	上田 大
地域福祉係	松井 美紀
あったか地域サポーター	伊藤 資子(パート) 川田 美代子(パート) 下川 恭子(パート) 仁井田 弘子(パート) 森川 由紀(パート) 稲垣 由美(パート) 曾我部 千恵子(パート) 和田 純一(パート) 川村 房子(パート)

～住民・行政と一体となった地域福祉の推進～

あったかふれあいセンター事業をはじめ、地域福祉活動計画や見守り活動ふれあい便(旧老人給食)など、地域の支え合い活動やつながりづくりを行っています。

- 次世代のボランティアを育成し、住民誰もが参加し、活躍できる地域福祉活動を促進します。
- 自分が住む地域に関心を持ち、支え合いができる地域づくりを進めます

町へ出向

土佐町地域包括支援センター
包括支援係 野々宮 明日香



令和4年度事業計画・予算

【事業計画】

- 1 住民から信頼される社協に
- 2 その人らしい自立した暮らしの実現
- 3 住民・行政と一体となった地域福祉の推進

令和4年度の実業計画は、上記の3本柱に基づき、それぞれの具体的な計画を策定し、中期・後期で検証しながら、推進していきます。事業計画書・予算書は、社会福祉協議会事務所にてご覧いただけます。

※必要な方にはお渡ししておりますので、ご遠慮なくお申し出ください



【予算】

単位（千円）

事業名	予算額
法人運営事業 福祉のまちづくりを推進するために、理事会や評議員会を中心に社協運営の充実をはかります	64,024
・ 法人運営事業	47,853
・ ボランティアセンター事業	310
・ 福祉基金運営事業	15,411
・ 小口生活福祉資金貸付事業	450
共同募金配分金 共同募金の配分金を活用し地域の見守り活動やボランティア活動の啓発を実施しています	620
・ 老人福祉活動事業	500
・ 福祉育成・援助活動事業	120
受託事業 県・町より事業を受託し、住み慣れた地域で健康に安心して暮らせるよう各事業を実施しています	25,853
・ 日常生活自立支援事業	432
・ 生活困窮者自立支援事業	4,000
・ あったかふれあいセンター事業	10,000
・ 一般介護予防普及啓発事業	2,959
・ 認知症総合支援事業	813
・ あったかふれあいセンター機能強化・拠点支援事業	4,503
・ 生活支援体制整備事業	3,146
訪問介護事業 介護保険に基づき訪問介護事業を行います	8,211
障害福祉事業 障害者総合支援法に基づき、訪問介護サービスや相談事業を行います	5,356
・ 相談支援事業	4,246
・ 障害福祉サービス事業	1,110
合 計	104,064



新しい事業がスタートします

見守り訪問ふれあい便

4月より新しい事業がスタートします。その名も「見守り訪問ふれあい便」。この事業は、昭和58年より地域の皆様に支えられ続けてきた「老人給食事業」の後継事業として実施します。

コロナ禍で、令和2年より調理を伴う老人給食事業が休止。その間、職員間での協議、訪問活動の試行、事業検討会などを経て、新事業「見守り訪問ふれあい便」の実施が決められました。

どんな事業？

目的 高齢者または見守りを必要とされる方に定期的な訪問を行うことにより、関係機関や団体並びに地域住民の理解と協力を得ながら、地域共生社会の実現に向けて事業を実施します

地域共生社会の実現
って、世代や職種を
超えて**いろんな人が
つながりあい支え合
っての地域づくり**を
目指すってことだよ



民生委員さんやボランティアさんに協力してもらい、**定期的な見守り訪問**をするんだね

協力機関 民生委員児童委員協議会
地域ボランティア・団体
対象者 85歳以上独居高齢者（原則）
その他見守りが必要と思われる方
実施日 月2回（水曜日）

けど、いままでの「老人給食事業」とどう違うの？



同じようだけど、お弁当を作り配るのではなく、**見守り全般を継続的に考えていく**ってところが一番の違いかな

事業運営 本事業が円滑に運営できるよう、地域見守り推進委員会（仮称）を設置し、運営及び事業内容について協議します

持続可能な事業を展開していくために、ボランティアや関係機関と**話し合いを持つ**ようになるんだね。状況に応じてその都度**見直し**ができるね

ボランティア募集します



頻 度：月1～2回程度（水曜日）
活動時間：9：30頃～1時間程度
活動内容：対象者宅への見守り訪問



そつえん おめでとう!!



画家
しきじきわ
式地希羽ちゃん



消防士
たむらあらた
田村新くん



美容師
もりさわはる
森澤悠ちゃん



無一郎(鬼滅の刃)
わだまさひと
和田誠仁くん



お父さんみたいに
仕事を頑張りたい
たむらなみと
田村波斗くん



サッカー選手
わだゆうき
和田裕樹くん



ケーキ屋さん
いとうほのみ
伊藤穂美ちゃん



鉄道の人
なかむらむねよし
中村宗義くん



サッカー選手
みぞぐちれんと
溝口琉翔くん



画家
たに
谷こなつちゃん



お母さんみたいに
仕事を頑張る
ちかみゆすか
千頭柚華ちゃん



画家
さとうゆきか
佐藤雪花ちゃん

おおきくなったら...
なにになる?



美容師
かわだえいと
川田瑛斗くん



宇随天元(鬼滅の刃)
わだいと
和田唯杜くん



美容師
わだゆうか
和田悠花ちゃん



画家
わだゆい
和田結衣ちゃん



画家
かわむらはるひ
川村春陽ちゃん



美容師
しまむらいろは
島村色晴ちゃん



美容師
うえだひまり
上田陽莉ちゃん



サッカー選手
そかべこうた
曽我部晃多くん



野球選手
わたぬきたがまる
渡貫耕丸くん



お母さんみたいに
なりたい
もりおかさわ
森岡佐和ちゃん



重機の運転手
やまなか せな
山中星風くん



散髪屋さん
なかまちこうた
中町紘汰くん



川井木材で働きたい
むらたさくや
村田朔也くん



お母さんみたいになりたい
こんどう
近藤あんちゃん



工場で計版を作りたい
やまかどうご
山門橙悟くん



富岡義勇(鬼滅の刃)
あけさかたつひで
明坂龍秀くん



バレー選手
わだいつき
和田樹くん

赤い羽根 共同募金



毎年恒例の共同募金活動では、皆様のご理解ご協力に厚く御礼申し上げます。
皆様からお寄せいただいた令和3年度の募金総額は、996,329円で、全額県共同募金会へ送金いたしました。寄附金の一部は令和4年度の配分金として土佐町の福祉活動費として戻ってきます。配分金は、見守り訪問活動の経費やボランティア活動支援費として活用いたします。ご寄附いただきました下記の方々に感謝申し上げ、今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

土佐町共同募金委員会 会長 和田守也

募金内訳 【 令和4年3月31日現在 】

戸別募金 募金総額 676,400円



- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ・下瀬戸地区 様 | ・黒丸地区 様 | ・峯石原地区 様 |
| ・西石原地区 様 | ・東石原地区 様 | ・上地藏寺地区 様 |
| ・中地藏寺地区 様 | ・下地藏寺地区 様 | ・立割地区 様 |
| ・平石地区 様 | ・栗木地区 様 | ・五区地区 様 |
| ・駒野地区 様 | ・相川地区 様 | ・高須地区 様 |
| ・白石地区 様 | ・上ノ土居地区 様 | ・中村地区 様 |
| ・大谷地区 様 | ・南境地区 様 | ・東境地区 様 |
| ・北境地区 様 | ・中和田地区 様 | ・西和田地区 様 |
| ・南泉地区 様 | ・宮古野地区 様 | ・溜井地区 様 |
| ・伊勢川地区 様 | ・上野地区 様 | ・田井地区 様 |
| ・三島地区 様 | ・中島地区 様 | ・樺地区 様 |
| ・大洲地区 様 | ・古味地区 様 | ・柚ノ木地区 様 |
| ・南川地区 様 | | |



法人募金 募金総額 263,000円

- | | | |
|-----------|----------|--------------|
| ・川田石油（有）様 | ・早明浦病院 様 | ・田井医院 様 |
| ・中江産業（株）様 | ・パルテ岩崎 様 | ・和田電気商会 様 |
| ・さめうら荘 様 | ・（株）末広 様 | ・（有）和田スタジオ 様 |



- | | | |
|---------------|-------------|-----------------|
| ・西川歯科診療所 様 | ・（株）高橋本店 様 | ・（有）嶺北衛生 様 |
| ・（株）なかまち 様 | ・（株）ヤセック高知様 | ・土佐酒造（株） 様 |
| ・（有）筒井工務店 様 | ・（有）近藤石材店 様 | ・土佐地区商工会 様 |
| ・土佐町森林組合 様 | ・吉野林材（有） 様 | ・（有）早明浦建設 様 |
| ・（有）くるまや 様 | ・本山運送（株） 様 | ・嶺北興産（株） 様 |
| ・（株）れいほく未来 様 | ・（有）西岡建設 様 | ・泉商事（有） 様 |
| ・川田建設（有） 様 | ・明治建設（有） 様 | ・（株）光陽 様 |
| ・トップ農機商会（有） 様 | | ・土佐町酪農業協同組合 様 |
| ・（有）嶺北観光自動車 様 | | ・土佐さめうら観光協会 様 |
| ・（有）嶺北ホンダ販売 様 | | ・（株）ダイレック高知工場 様 |
| ・エディオンさめうら店 様 | | ・れいほくの里どんぐり 様 |
| ・高知県農業協同組合 様 | | |

学校募金 募金総額 21,499円

- | | |
|-----------|-----------|
| ・土佐町小学校 様 | ・土佐町中学校 様 |
|-----------|-----------|

職域募金 募金総額 33,200円

- | | |
|------------|-------------|
| ・土佐町役場職員 様 | ・土佐町社協役職員 様 |
|------------|-------------|

その他 募金総額 2,230円

（順不同）

あなたの募金は、あなたの町へ。

共同募金配分要望を公募！

土佐町共同募金委員会では、令和4年度赤い羽根共同募金の配分要望の受付を致します。
この公募は、配分金を有効に使うために受配団体等の要望内容を的確に把握し、皆様からの善意である大切な募金を適正に配分するためのものです。なお、配分については土佐町共同募金委員会審査委員会で審議され決定します。

☆ 配分の範囲 ○民間の社会福祉事業・更生保護事業その他社会福祉を目的とする事業を経営する者



○先駆的、開拓的な福祉活動を行う民間非営利団体（NPO）、ボランティア団体

○その他社会福祉のため必要と認められる事業を行う団体

☆ 受付期間 令和4年4月1日から5月10日まで

☆ 申請先 土佐町共同募金委員会
〒781-3401 土佐町土居206 土佐町社会福祉協議会内
電話 0887-82-1067 82-1069（FAX兼用）

ひよこぐみ写真館 80号



かたおか かいと
(田井) 片岡 海斗くん
令和3年4月14日生まれ

2人仲良く
大きくなってね♪

パパ 正さん
ママ 美代さん

お姉ちゃん
ここみ
心海ちゃん 海斗くん

ほっこりエピソード

★ お家時間を
親子で楽しく！きれいに！アクティブに～!!

片手にはゴミ袋、片手には金ばさみをもって近所を散歩しながら
ゴミ拾いをしたそうです。家に帰るとゴミ袋いっぱいになってい
て、「たくさん あったね～」と予想を上回るごみに驚きながらも、
すっきりいい気分♡親子で笑顔になったそうです。



稲垣さん親子



★トイレの洗面台がギャラリーに!!

土佐町保健福祉センター1 階のトイレの
洗面台には季節折々の草花がとても素敵
に飾られることがあります。いつも気持
ちに癒しや元気パワーをくれ「この花は
何かね?」「こんなに生けたらステキ」と
みんなを楽しませてくれています。そん
な草花を素敵に、時にはダイナミックに
飾ってくれるのは元土佐町社協局長の
山首尚子さんです。「道ばたに、けなげに
咲く草花がすきなよ～」と、自宅から
花瓶やグラス、和紙や小物などを持参し
て素早く生ける姿も、またステキです。

ひよこぐみ写真館・ほっこりエピソード募集中です。まずは土佐町社協へご連絡ください。

令和3年度「福祉とさちょう」に関する住民アンケート結果報告

この度は、アンケートにご協力を賜り有難うございました。
また、回収等にご足労いただきました皆様に心から感謝申し上げます。
お陰様で、多くの皆様から貴重なご意見をいただき、以下の点を強化し広報活動の充実を図ります。

アンケート回答数	225 名	(うち) 男性 107 名 女性 115 名 不明 3 名
配布方法	◎ 地区長会を通じて全世帯へ配布 ◎ 保育園、小中学校を通じて保護者に配布 ◎ 嶺北高校に配布	
強化ポイント	① 住民の協力者を募り、読みやすい広報誌の作成に努めます。	
	② 若年層にも興味・関心を持っていただけるよう工夫します。	
	③ 広報誌だけでなく、様々な媒体から社協情報を発信していきます。	

☆アンケート集計結果

【質問】① 「福祉とさちょう」を年3回全世帯に配布していますが、あなたは読んでいますか？

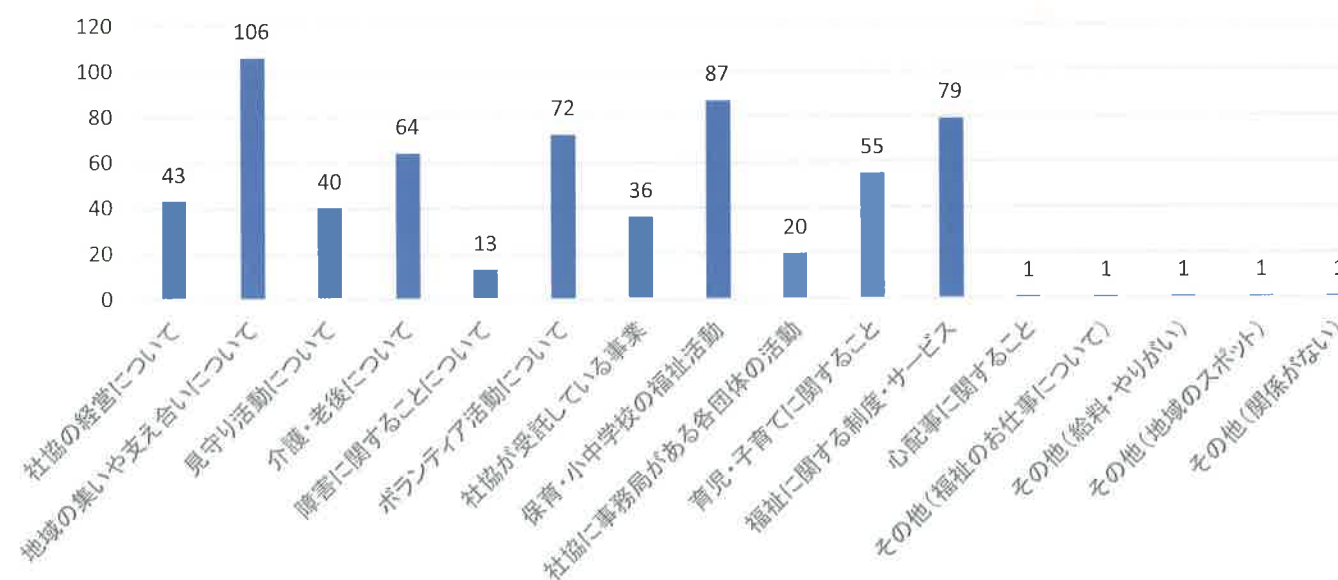
回答数 225 件

今回、嶺北高校生も対象にアンケートを行っており、回答者数の33.3%が嶺北高校生でしたので、「発行している事を知らない」という回答もありました。

町外在住者を除く150名のうち83名(55.3%)は必ず読んでいると回答し、次いで52名(34.7%)が「時々は読んでいる」との回答であったため、9割の方が目を通して考えていると考えられます。

読まない理由では、「興味関心がない」、「読む(見る)時間がない」との回答が大多数を占めており、【質問2】の回答をもとに紙面の再考、欲しい情報がすぐわかるような工夫をする必要があると考えられます。前回(2016年)調査時から比較すると「面白くない」との回答はありませんでしたが、読みづらいとの回答はまだありますので、今後も検討・工夫が必要です。

【質問】② 掲載してほしい(知りたい)内容の記事は次のうちどれですか？ 回答数 222 件



【まとめ】

今回のアンケートでは、皆様から貴重なご意見をたくさん賜りました。読まない理由として、「興味関心がない」との回答が43.9%と最も多く、今後は「掲載してほしい(知りたい)内容の記事」の回答に添えていく事ができるよう、検討・工夫をしていきます。

また、131名の方から広報誌への協力をしていただけたとの回答がありました。地域住民の皆様からのご協力をお願い申し上げます。

自由記入欄には色々な質問やご意見を記入いただいております。皆様からのご意見にはしっかりとお応えできるよう、紙面の充実と定期的な情報提供をしていきたいと思っております。

詳しい調査結果は地区長会において報告いたします。

杜協への福祉のご寄附

自：R3. 11. 1

至：R4. 3. 31

地区名	氏名	金額	備考
五区	森岡多美子様	100,000	香典返し
徳島市	伊川朱実様	100,000	香典返し
溜井	長野進様	100,000	香典返し
中島	筒井君子様	切手	
上野	川田雅敏様	50,000	香典返し
田井	田岡公平様	50,000	香典返し
上ノ土居	志和由美様	200,000	香典返し
三島	西尾寛子様	50,000	香典返し
相川	式地博士様	商品券	
大谷	和田美佐子様	100,000	香典返し
上野	谷サダ子様	150,000	香典返し

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。



日本赤十字社 土佐町分区

5月は赤十字会員増強運動月間です

～赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします～

日本赤十字社高知県支部は「災害からいのちを守る赤十字」として、災害発生時の医療救護活動や救援物資の配布、平時には南海トラフ地震に備えた訓練や命を救う救急法等の普及、赤十字ボランティアの育成などの活動を行っています。令和3年度は静岡県熱海市をはじめ日本各地で起きた大雨による災害救護活動などを行いました。

これらの人道的活動は、国や県からの公的資金によらず皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。

つきましては、赤十字の活動にご理解いただくとともに、赤十字活動資金へのご協力ををお願いいたします。

日本赤十字社土佐町分区

分区長 和田 守也

皆様からいただいた活動資金（募金）は、全額日本赤十字社に送金しています。その後、国内外の災害救援活動をはじめとした人道的支援活動、啓発活動等に役立てられています。土佐町への交付金は、災害に関する研修、防災用品の購入や地域における防災活動等に活用されています。



※日本赤十字社の詳細については、日本赤十字社HP
(<http://www.jrc.or.jp/>)を検索ください。

救うを託されている。

活動資金へのご協力を、よろしくお願いいたします。
赤十字運動月間 5.1(Sat)～31(Mon)

寄付するあなたも赤十字です [赤十字 寄付]



ご協力よろしくお願いいたします